

募集再開！
10月27日(水曜日)まで

【介護現場改革促進等事業】 令和3年度 生産性向上セミナー

～よりよい介護現場のために 業務改善でできること～

視聴
無料

施設、事業所の管理者として日々現場を引っ張る施設長やリーダー層の皆様、こんなお悩みを抱えていらっしゃいませんか？

- 毎日忙しく机の上は資料が山積みで必要な資料が見つからない
- いつも介護職員の残業が多い
- 人によって申し送りの内容が違うため必要な情報が共有できない
- 夜勤が負担だと言ってまた職員が辞めてしまった

本セミナーでは、業務改善を通して、介護現場の職場環境をより働きやすく変えていくために、改善活動の進め方や、7つの取組手法、施設長やリーダー層の皆様が活動を進めるために役立つ情報等をお伝えします。

限られた人員でチームケアの質を向上させたい。そのために何か変えたい、でも何から始めればいいのか分からない…、そんな施設長やリーダー層の皆様、また、各施設・事業所を支える法人管理部門の皆様に受講していただきたい動画セミナーです。是非ご視聴ください。

配信期間

令和3年9月1日(水曜日)から令和3年11月30日(火曜日)まで

主な配信内容(約90分)

	カリキュラム	内容	講師/事例発表施設名
1	生産性向上が求められる背景について	・求められる背景 ・介護現場における生産性向上の考え方 等	株式会社NTTデータ経営研究所 吉田 俊之氏
2	業務改善の取組手法	7つの取組手法のご紹介	
3	業務改善の進め方	改善活動のステップのご紹介	
4	事例紹介、座談会	都内施設・事業所の方にご登場いただき、ご自身の体験談や具体的取組、心がけていたこと等をお話しいたします。	・アースサポート株式会社 アースサポート新宿(訪問介護) ・社会福祉法人三幸福社会社の癒しハウス文京関口(介護付き有料老人ホーム(特定施設入居者生活介護)) ・社会福祉法人友愛十字会 特別養護老人ホーム砧ホーム(介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム))

※動画は、5～10分程度に分割して掲載いたします。配信期間中は分割視聴、繰り返しのご視聴が可能です。

【講師の紹介】 株式会社 NTT データ経営研究所 吉田 俊之氏

・厚生労働省「介護サービス事業における生産性向上に資するガイドライン」作成に携わる他、介護現場の生産性向上に向けたコンサルティング、介護領域における調査研究、政策提言、次世代介護機器の普及啓発や事業所への導入支援の実績など、幅広い分野の実績を有する。

申込から配信終了までのスケジュール・申込方法

	申込期限	受講決定(パスワード送付)(予定)	視聴開始(予定)	配信終了(予定)
追加募集(1期)	9月21日(火曜日)	9月27日(月曜日)	9月27日(月曜日)	11月30日(火曜日)
追加募集(2期)	10月1日(金曜日)	10月6日(水曜日)	10月6日(水曜日)	
追加募集(3期)	10月11日(月曜日)	10月14日(木曜日)	10月14日(木曜日)	
追加募集(4期)	10月21日(木曜日)	10月26日(火曜日)	10月26日(火曜日)	
追加募集(5期)	10月27日(水曜日)	11月1日(月曜日)	11月1日(月曜日)	

・申込いただく期日に応じて、5期に分けて順次受講決定の上、視聴用のパスワード等をメールにてお送りいたします。なお、視聴用のパスワード等を施設・事業所内で共有いただければ、どなたでも御視聴いただくことが可能です。

・申込は、研修受付予約システムにログインし、施設・事業所毎にお申込みください。詳しいお申込み方法は別紙「研修受付予約システム操作手順」をご覧ください。(研修受付予約システム:<https://www.fukushi-kensyu.jp/zaidan/>)



業務改善に取り組んだ施設・事業所の声(事例紹介より抜粋)

業務改善を始めるにあたり、職員から課題と思うことを自由に書いてもらったことで、職員が課題と感じていることに気づくことができた。

職員のシフトを見直すこと、見守り支援の次世代介護機器を導入することで、夜勤の負担が軽減した。

介護ソフトに登録する情報を統一することで、必要な情報が共有しやすくなり、チームケアの質が向上した。

最初は取組に消極的だった職員も、取組が進むにつれて積極的に発言してくれるようになり、現場の雰囲気が変わっていった。

その他

- (1)受講に必要なパソコン等、通信回線その他設備については、受講者様の責任により設定および管理をお願いいたします。
- (2)本研修のコンテンツの複製(録画、録音、撮影、画面キャプチャ取得など)、上映、送信・配信・翻案、翻訳、二次利用等は禁止とさせていただきます。

問い合わせ先 公益財団法人東京都福祉保健財団 介護現場改革担当(セミナー) 富山・高橋
 TEL:03-3344-7275 FAX:03-3344-8531
 メール:genbakaikaku-seminar@fukushizaidan.jp
 財団ホームページ:https://www.fukushizaidan.jp/206genbakaikaku/seisan_seminar/

